



反対討論する山中氏＝3月26日、大阪市議会本会議場

## 大阪市議会閉会

# 20年度一般会計予算案を可決

大阪市議会は3月26日、2020年度一般会計予算案を日本共産党以外の賛成多数で可決し、閉会しました。市立天王寺動物園(天王寺区)を21年春から独立行政法人化する議案は日本共産党以外の賛成多数で、水道管の更新を民間に任せる議案は維新と公明の賛成多数でそれぞれ可決。日本共産党の山中智子団長が、予算案に反対する討論を行いました。

# 新型コロナで市民は苦境 今こそ思い切った支援を

## 日本共産党 山中智子団長が反対討論

山中氏は、消費税増税 新型コロナウイルス感染 による景気悪化に加え、  
症が生活や経済に混乱と

脅威をもたらしている  
中、大阪市が市民の困難

に寄り添い、暮らしと営業を守ることを求められていると指摘。「予算の修正まで行って学校給食の無償化に踏み切りながら、万博やカジノ誘致のための夢洲開発など、不要不急の巨大開発を予定通り推進する一方、仕事や収入を失い、途方に暮れる人たちが中小事業者への救済策は全くな

げすることは「絶対にあつてはならない」と強調。府内統一保険料率に向け、保険料軽減のため

り入れは24年度に廃止する方向ですが、「保険料率を決めるのは市町村の権限。一般会計からの繰り入れなど、負担軽減のための手立てをとるべき」としました。

山中氏は「今、国も市民の暮らしも、カジノどころではない」とし、カジノを核とした統合型リゾート(IR)の夢洲誘致は断念し、夢洲開発も中止すべきだと力説。大阪

新型コロナで自営業やフリーランスなど国民健康保険(国保)の被保険者が打撃を受けている中、保険料を4・2%も値上

天王寺動物園の独法化は、採用凍結による飼育員の高齢化、補助金削減による獣舎の老朽化など、市の責任を棚上げした安易なもので、市民のレクリエーションの保障、環境教育・種の保存

「と批判しました。」

苦境にある人たちへの思い切った生活支援・営業支援だ」と主張しました。

・調査研究という動物園の重大な使命は果たせない」と述べました。

新型コロナを巡り、公衆衛生や医療、教育、保育などの分野で現在の体制では対応できず、市民の健康や生活に大きな不安や混乱が生まれている中、「乱暴な統合・廃止・民営化で突っ走ってきただことを見つめ直すべき時だ」と指摘。保健所機能と職員体制の強化に努め、府市でつくる大阪健康安全基盤研究所(大安研)は、府市それぞれの直営に戻すことを含めて研究するよう求めました。